

平成29年版 日本の防衛 防衛白書 目次

巻頭特集

特集1	防衛省移行10周年 省移行後の10年間の歩み 1
	平成29年は、防衛省が省に移行して10年の節目であり、わが国を取り巻く安全保障環境が一層厳しさを増す中、この10年間における防衛省の歩みを紹介しています。
特集2	防衛この1年 3
	直近1年間のわが国の防衛に関する主要な出来事について、写真と解説を交えて分かりやすく説明しています。
	▶わが国周辺の安全保障環境
	▶日米同盟の強化
	▶南スーダン派遣施設隊の活動
特集3	輝き活躍する女性隊員 9
	防衛省・自衛隊における女性隊員の更なる活躍に向けた各種取組について、分かりやすく紹介しています。
特集4	平和を仕事にする 19
	自衛官の仕事内容や自衛官になるための様々なコースについて特集しました。

ダイジェスト

本文第I部～第III部の要約版として23ページにわたって説明しています。

巻頭資料

自衛官の制服、階級章、き章などや陸・海・空自の装備品、主な広報施設、各種イベントなどについて紹介しています。

第I部 わが国を取り巻く安全保障環境

第1章 概観	
第1節 国際社会の動向	63
第2節 アジア太平洋地域の安全保障環境	65
第3節 グローバルな安全保障上の課題	68
第2章 諸外国の防衛政策など	
第1節 米国	70
1 安全保障・国防政策	70
2 軍事態勢	76
第2節 朝鮮半島	79
1 北朝鮮	80
2 韓国・在韓米軍	100
第3節 中国	105
1 全般	105
2 軍事	106
3 対外関係など	130
4 台湾の軍事力など	136
第4節 ロシア	139
1 全般	139
2 安全保障・国防政策	140
3 軍事態勢と動向	141
4 わが国の周辺のロシア軍	145
5 対外関係	149
第5節 オーストラリア	155
1 全般	155
2 安全保障・国防政策	155
3 対外関係	156
第6節 東南アジア	161
1 全般	161
2 各国の安全保障・国防政策	162
3 各国の軍の近代化	169
4 南シナ海における領有権などをめぐる動向	170
5 地域内の協力	173
第7節 南アジア	174
1 インド	174
2 パキスタン	177
第8節 欧州	179
1 全般	179
2 多国間の安全保障の枠組みの強化	180
3 欧州各国の安全保障・防衛政策	183
第3章 国際社会の課題	
第1節 地域紛争・国際テロリズムなどの動向 (中東・アフリカを中心に)	186
1 全般	186
2 各地の紛争の現状と国際社会の対応	187
3 拡散する国際テロリズムをめぐる動向	198
第2節 大量破壊兵器の移転・拡散	204
1 核兵器	204
2 生物・化学兵器	205
3 弾道ミサイルなど	206
4 大量破壊兵器などの移転・拡散の懸念の拡大	206
5 イランの核問題	208
第3節 海洋をめぐる動向	209
1 東シナ海・南シナ海における 「公海自由の原則」をめぐる動向	209
2 北極海をめぐる動向	210
3 海洋安全保障への各国の取組	211
第4節 宇宙空間と安全保障	216
1 宇宙空間と安全保障	216
2 宇宙空間における各国の安全保障利用の動向	217
第5節 サイバー空間をめぐる動向	221
1 サイバー空間と安全保障	221
2 サイバー空間における脅威の動向	221
3 サイバー攻撃に対する取組	223
第6節 軍事科学技術と防衛生産・技術基盤をめぐる動向	227
1 軍事科学技術の動向	227
2 防衛生産・技術基盤をめぐる動向	228

II部

わが国の安全保障・防衛政策と日米同盟

第1章 わが国の安全保障と防衛の基本的考え方

第1節 わが国の安全保障を確保する方策	231
第2節 憲法と防衛政策の基本	232
1 憲法と自衛権	232
2 憲法第9条の趣旨についての政府見解	232
3 基本政策	234
第3節 国家安全保障戦略の概要	236
1 国家安全保障会議	236
2 国家安全保障戦略	237

第2章 統合機動防衛力の構築に向けて

第1節 防衛計画の大綱の概要	239
1 基本的な考え方—統合機動防衛力の構築—	239
2 わが国の防衛の基本方針	240
3 防衛力のあり方	241
第2節 中期防衛力整備計画の概要	248
1 計画の方針	248
2 自衛官の定数及び整備規模	248
3 所要経費	249
第3節 平成29年度の防衛力整備	250
第4節 防衛関係費	252
1 防衛関係費の概要	252
2 防衛関係費の内訳	252
3 効率化への取組	254
4 各国との比較	255

第3章 平和安全法制などの整備と施行後の自衛隊の活動状況など

第1節 法整備の経緯	257
1 法整備の背景	257
2 法整備の経緯・意義	257

第2節 平和安全法制などの概要	261
1 平和安全法制整備法の概要	262
2 国際平和支援法の概要	269
3 治安出動・海上警備行動などの発令手続の迅速化	270
4 武力攻撃事態等及び存立危機事態における対応の枠組み	271
第3節 平和安全法制の施行後の自衛隊の活動状況など	276
1 平和安全法制に基づく新たな任務に向けた各種準備の推進など	276
2 南スーダンPKOにおける新たな任務の付与	277
3 米軍等の部隊の武器等防護（自衛隊法第95条の2）の運用開始	279
4 新たな日米物品役務相互提供協定（ACSA）などの締結	280

第4章 日米同盟の強化

第1節 日米安全保障体制の意義	281
1 わが国の平和と安全の確保	281
2 わが国の周辺地域の平和と安定の確保	282
3 グローバルな安全保障環境の一層の安定化	282
第2節 同盟強化の基盤となる取組	284
1 同盟強化の経緯	284
2 ガイドライン見直しの概要	285
3 同盟強化の主な取組	290
4 日米間の政策協議	299
第3節 在日米軍の駐留	304
1 在日米軍の駐留	304
2 米軍新規アセット（F-35B）のわが国への配備	307
3 在日米軍再編の進捗状況	307
4 沖縄における在日米軍の駐留	308
5 沖縄を除く地域における在日米軍の駐留	324
6 在日米軍再編を促進するための取組	328
7 在日米軍施設・区域がもたらす影響の緩和に関する施策	329

III部

国民の生命・財産と領土・領海・領空を守り抜くための取組

第1章 わが国の防衛を担う組織と実効的な抑止及び対処

第1節 防衛省・自衛隊の組織	333
1 防衛力を支える組織	333
2 自衛隊の統合運用体制	334
3 防衛省改革	336
第2節 実効的な抑止及び対処	338
1 周辺海空域における安全確保	338
2 島嶼部に対する攻撃への対応	344
3 弾道ミサイル攻撃などへの対応	347
4 グリラや特殊部隊などによる攻撃への対応	352
5 海洋安全保障の確保に向けた取組	354
6 宇宙空間における対応	354
7 サイバー空間における対応	358
8 大規模災害などへの対応	361
9 在外邦人等の保護措置及び輸送への対応	365
10 侵略事態への備え	366
11 その他の対応	369

第2章 安全保障協力の積極的な推進

第1節 戦略的な国際防衛協力に向けて	371
1 安全保障協力・対話、防衛協力・交流の意義と変遷	371
2 多国間安全保障枠組み・対話における取組	372
3 能力構築支援をはじめとする実践的な多国間安全保障協力の推進	378
4 各国との防衛協力・交流の推進	383
第2節 海洋安全保障の確保	399
1 海賊対処への取組	399
2 訓練を通じた海洋における公共の安全と秩序の維持への貢献	403
3 アジア太平洋地域における取組	404
第3節 国際平和協力活動への取組	405
1 国際平和協力活動の枠組みなど	405
2 国連平和維持活動などへの取組	406
3 国際緊急援助活動への取組	411
第4節 軍備管理・軍縮・不拡散への取組	412
1 軍備管理・軍縮・不拡散関連条約などへの取組	412
2 大量破壊兵器の不拡散などのための国際的な取組	413

第3章 防衛力を支える人的基盤と女性隊員の活躍など

第1節 防衛力を支える人的基盤	414
1 募集・採用	414
2 日々の教育訓練	418
3 人的資源の効果的な活用に向けた施策など	419
第2節 ワークライフバランス・女性隊員の更なる活躍の推進	423

1 働き方改革	423
2 育児・介護などと両立して活躍できるための改革	425
3 女性職員の活躍推進のための改革	425
第3節 衛生機能の強化	428
1 自衛隊病院の拠点化・高機能化	428
2 防衛医科大学校の機能強化	428
3 医官・看護師などの育成の強化	428
4 第一線救護能力の向上	429
5 感染症への対処能力の強化	430

第4章 防衛装備・技術に関する諸施策

第1節 技術的優越の確保のための研究開発の推進	431
1 技術的優越の確保の必要性	431
2 防衛技術戦略など	431
3 研究開発に関する取組	433
4 民生技術の積極的な活用	433
第2節 防衛生産・技術基盤の現状と防衛生産・技術基盤戦略	435
1 わが国の防衛生産・技術基盤の現状	435
2 防衛生産・技術基盤戦略	436
第3節 プロジェクト管理などへの取組	440
1 ライフサイクルを通じたプロジェクト管理	440
2 契約制度などの改善	442
3 調達効率化に向けた取組など	444
第4節 防衛装備・技術協力	446
1 防衛装備移転三原則	446
2 米国との防衛装備・技術協力関係の深化	447
3 新たな防衛装備・技術協力の構築	449
4 民間転用	452
5 技術管理	452
6 国際防衛装備品展示会への出展	453

第5章 地域社会・国民とのかかわり

第1節 地域コミュニティとの連携	454
1 市民生活の中での活動や社会に貢献する活動	454
2 地方公共団体などによる自衛隊への協力	455
3 地方公共団体及び地域住民の理解・協力を確保するための施策	455
4 防衛施設と周辺地域との調和を図るための施策	455
第2節 情報発信や情報公開など	458
1 様々な広報活動	458
2 情報公開などへの取組	459
3 政策評価への取組	460



第 I 部

第 2 章 諸外国の防衛政策など

- 解説 新たな段階の脅威 81
- 解説 北朝鮮の弾道ミサイル開発の経緯 94
- 解説 閱兵式に登場した弾道ミサイルについて 95
- 解説 中国の海・空戦力の近代化 117
- 解説 中国による南沙諸島の地形開発とその安全保障上の影響 126

第 3 章 国際社会の課題

- 解説 最近の ISIL の戦術 199

第 II 部

第 2 章 統合機動防衛力の構築に向けて

- 解説 陸上総隊の新編 251
- 解説 潜水艦の増勢 251
- 解説 南西航空方面隊の新編 251

第 3 章 平和安全法制などの整備と施行後の自衛隊の活動状況など

- 解説 平和安全法制に関する諸外国の評価 259
- 解説 平和安全法制と憲法の関係について 260
- 解説 自衛隊員のリスクについて 266
- 解説 戦争に巻き込まれるリスクについて 268
- 解説 Jアラートによる弾道ミサイルに関する情報伝達（内閣官房からのお知らせ） 275
- VOICE 平和安全法制を含む訓練を支援して 276

第 4 章 日米同盟の強化

- 解説 日米同盟の重要性について～米国にとっての日本の価値～ 283
- VOICE 日米共同統合演習（キーンソード17）に参加して 293
- 解説 VOICE 強固な日米同盟を支える絆～日米若手士官交流事業～ 298
- 解説 沖縄本土復帰後最大の返還 312
- VOICE 千葉県木更津市長からのメッセージ 324
- 解説 米軍と地域住民による交流 331

第 III 部

第 1 章 わが国の防衛を担う組織と実効的な抑止及び対処

- 解説 VOICE 東シナ海における警戒監視任務における緊迫感 340
- 解説 VOICE 過去最多となる中国機への緊急発進とそれに対応する空自 342

- VOICE 南西諸島防衛体制強化に対する関係首長の声 沖縄県と那国町長からのメッセージ 346
- 解説 自衛隊初の本格的な水陸両用作戦部隊「水陸機動団」の新編 346
- 解説 C-2 配備に伴う各種作戦における輸送能力の強化 347
- 解説 弾道ミサイル防衛用能力向上型迎撃ミサイル（SM-3 ブロックIIA）の開発 350
- 解説 Xバンド防衛通信衛星2号機（「きらめき2号」）の打上げ 357
- VOICE サイバー攻撃対処の最前線 360
- VOICE 岩手県における孤立者救助活動～台風第10号に伴う災害派遣～ 363
- VOICE 北海道における孤立者救助活動～台風第10号に伴う災害派遣～ 363
- VOICE F-35A 運用開始に向けた取組 367

第 2 章 安全保障協力の積極的な推進

- VOICE ラオス人民軍の見方：ADMM プラス人道支援・災害救援専門家会合の共同議長国を務めて 375
- VOICE パプアニューギニアに軍楽隊を～陸自初の音楽にかかる能力構築支援事業に参加～ 381
- 解説 第3回日米韓参謀総長等会談（日米韓CHOD） 386
- VOICE 日英共同訓練（ガーディアン・ノース16）に参加して 395
- VOICE CTF151 司令官として 403
- VOICE 南スーダン派遣隊の活動状況 409
- VOICE UNMISS 司令部の活動状況 409

第 3 章 防衛力を支える人的基盤と女性隊員の活躍など

- 解説 VOICE 即応予備自衛官制度創設20周年及び即応予備自衛官の声 417
- VOICE 家族支援訓練「越後の絆」の実施について 420
- VOICE 「沖縄県内に初の退職自衛官防災関係職員誕生！」 422
- 解説 VOICE 「防衛省における働き方改革推進のための取組コンテスト」の受賞部署からのメッセージ 424
- VOICE 看護官へ向けての抱負 429

第 4 章 防衛装備・技術に関する諸施策

- VOICE 安全保障技術研究推進制度への応募について 434
- VOICE 防衛力整備を支える防衛産業 439
- VOICE プロジェクト・マネージャーとして 442
- VOICE フィリピン海軍パイロットへの教育支援－海自練習機 TC-90 の移転－ 451
- VOICE フィリピン海軍整備要員への教育－海自練習機 TC-90 の移転－ 451

第 5 章 地域社会・国民とのかかわり

- 解説 防衛施設周辺の地方公共団体の取組 457
- VOICE 国際広報に関する取り組み ～スイス パーゼルタトゥー 2016 に参加して～ 458
- VOICE オリンピックでの自衛官アスリートの活躍 460

- 資料編 461
- 防衛年表 546
- 索引 557
- 巻末折り込み 565

陸・海・空自衛隊の編成
 主要部隊などの所在地（平成28年度末現在）
 沖縄を除く地域における在日米軍主要部隊などの配置図（平成28年度末現在）
 沖縄における在日米軍主要部隊などの配置図（平成28年度末現在）